

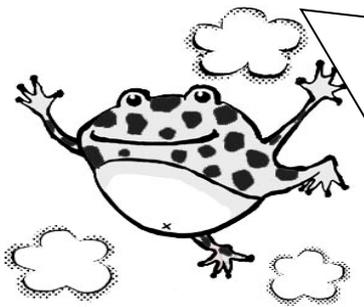
# かえる便り 30年度4号

平成30年4月25日

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

最近、激しい寒暖差のためか体調不良の部員が毎日数名います。私たちの身体は暑さ寒さに徐々に慣れていきますが、これだけ大きな温度差があると順応することができない場合があります。服装等で暑さ寒さ対策を考えて行動してほしいですね。

誰も自分の能力を知っている人はいませんね。実力とは実行力です。努力を継続した力が実力です。高校段階までの努力やサッカーの適性等で個々により力の差があります。しかし、入学時に実力が低かった部員が伸び、逆に実力が高かった部員が停滞しているケースがよくあります。その原因は練習や試合に対する心構えだと思えます。継続心の差が今の実力に反映していると言えます。自分の人生を切り拓くのは自分自身です。



江戸の人が“お伊勢参り”する際、往復で1000 kmを約25日で歩いていました。一日に40 kmです。楽と楽しいは違う。楽しむためには苦が伴うことが多い。大きな目標を達成すれば、その喜びや楽しさは大きいと思えます。楽をすると、人の能力は向上しないのではないのでしょうか？勿論、生活を楽にするための工夫・努力は人を伸ばします。

Mさんは小学校からイジメにあい、中学校ではイジメがますますエスカレートし、中学校1年時の成績は「オール1」。精神的・肉体的に追い詰められ自殺まで考えられたそうです。また、16歳で母、18歳で父を亡くしています。そのような彼が難関大学に27歳で入学され、大学院を卒業し教壇に立たれています。『人との出会いの中から生きる目標を見出し、それに向かって努力、邁進することができた。』

明日死ぬかのように生きよ

永遠に生きるかのように学べ

マハトマ・ガンジー

人の性格はさまざまです。三日坊主の人、コツコツと努力できる人、この行動の違いは責任感・使命感の強さや性格が関与していると思えます。では、性格は変えられないのでしょうか？Mさんのような事例だけでなく、地道に行動した結果、習慣が変わり人生が好転した人は多くいます。諦めやすかった人が粘り強くなったりしています。共通していることは、目的意識を持っていることです。当然ですが、そのような人は目標を持っています。